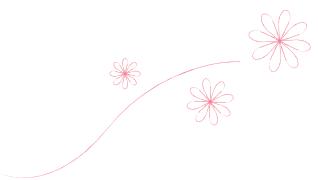




国家資格
公認心理師
対応！



学芸学部 心理行動科学科

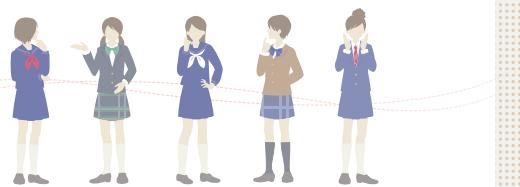
Department of Psychological and Behavioral Science



宮城学院女子大学

心理行動科学科 Q&A

心理学のことや学科のこと、先生のことなど、皆さんのお問い合わせにお答えします。



Q1. 心理学とは？

心理学って何を学ぶの？



心理の勉強だから、人の心が
読めちゃうんじゃない？（笑）
A1 を読んでみようよ。

Q2. 心理行動科学科とは？

他の大学の心理学科と比べて、
どこが違うのかな？



そんなに変わりがないんじゃないの？
あっ、**A2** を読むとわかるかも！？

Q3. どんな先生が教えてくれるの？

大学の先生ってなんか堅い
イメージがあるよね？



でも**A3** を見るとそうでも
ないみたいよ！

Q4. どういう勉強するんだろう？

4年間でどんなことを学ぶんだろうね？
他の大学と違うところがあるのかな？



A4 でカリキュラムや授業科目が
見られるよ！

Q5. どんな仕事に就けるのかな？

心理学を勉強すると
就職に有利って聞いたけど？



カウンセラーだけじゃないみたい！
A5 A6 を見て。

Q6. この学科で勉強してる先輩ってどんな人？

先輩たちの話を聞きたいな？



大学生活のこととか
教えてもらいたいよね！
A7 で先輩たちの声が聞けるよ！？

Q7. 大学の雰囲気を直接味わえないのかな？

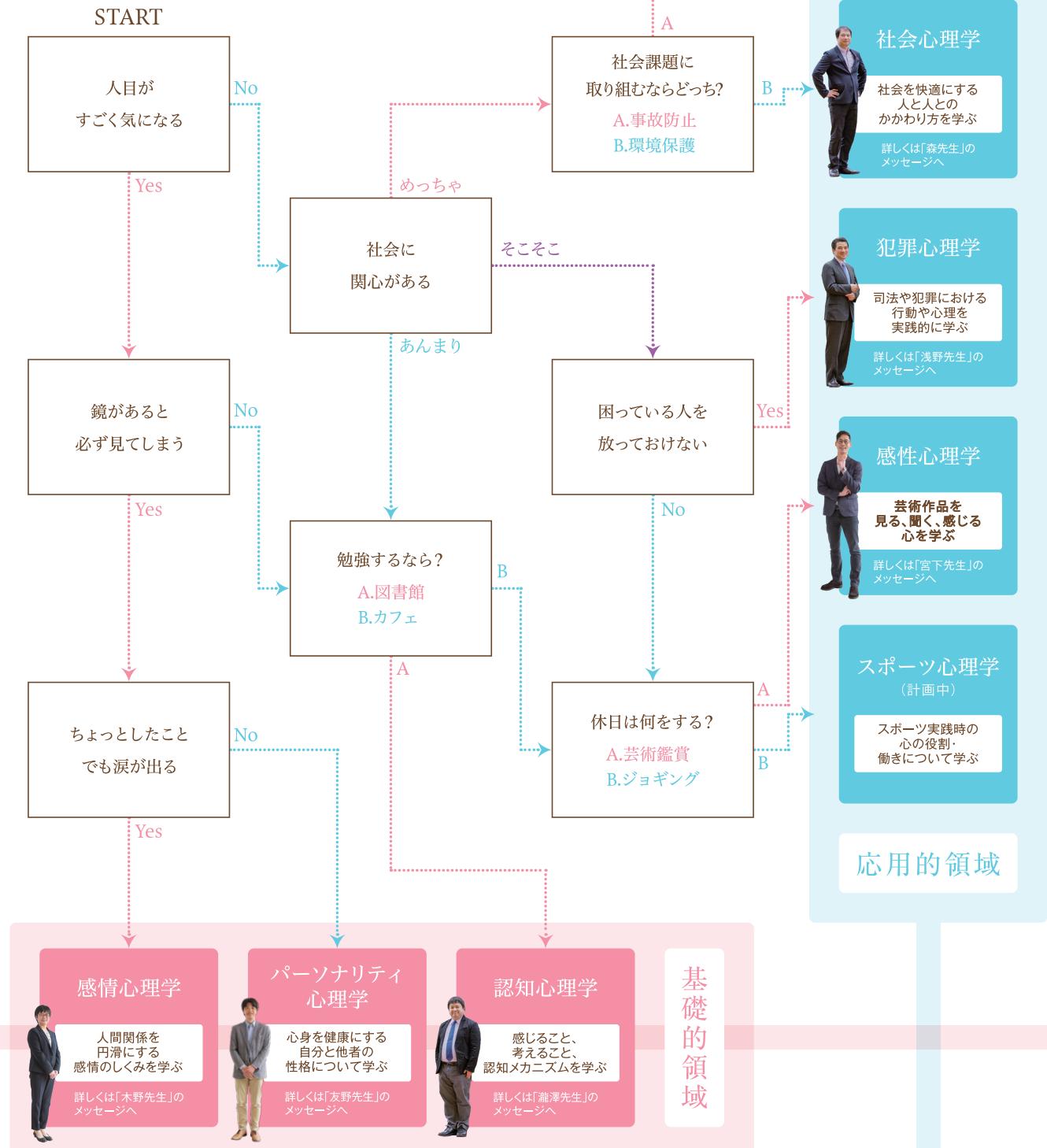
実際に大学に行って、
雰囲気を感じたい！



A8 を見るとオープンキャンパスがあるし
大学祭も盛り上がっているみたい！
行ってみなくちゃ！！

自分にあった心理学を見つけよう!

心理学は、心のはたらきをさまざまな角度から科学的に解明する学問です。心理行動科学科は、行動を心の表れとして位置づけ、現代社会が抱えるさまざまな課題に対応すべく東北地方トップクラスの幅広い専門領域を展開しています(さらにスポーツ心理学を計画中)。あなたの興味・関心にあった心理学はどれでしょうか? 下のチャートの設問に答え、矢印に沿って進んでいくと、あなたにピッタリの心理学が見つかります。さあ、トライしてみましょう!



※このチャートのようになる理由はオープンキャンパス④で聞いてみよう。

A1 心理学とは？

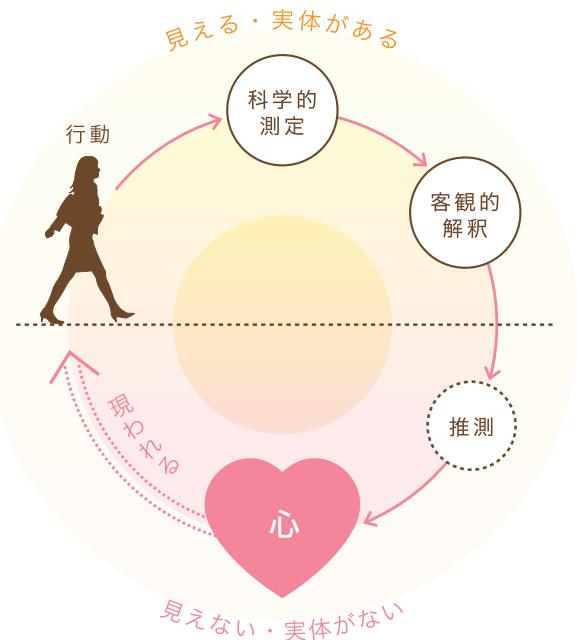
行動を媒介として心を科学する学問です。

a 心理学者はみんなカウンセラーである。b 心理学を勉強すれば心を読める。どちらもよくある誤解です。どこが間違っているのでしょうか？そして、本当の心理学とはどんな学問なのでしょう？

まず a の誤解について。カウンセラーになるためには心理学の勉強をしますが、心理学の勉強をした人全員がカウンセラーになるわけではありません。むしろ、カウンセラーとは縁が薄い領域の方が圧倒的に多いくらいです。カウンセリングは心理学のほんの一領域に過ぎないです。

では、b はどうでしょうか。「占い師が顔を見ただけでその人が何を考えているかを当てる」ような、そんなイメージだとしたら、それはやはり誤りです。たしかに心理学は心を扱いますが、その過程では、心と密接な関係にある行動を科学的に測定することが求められるのです。

つまり、心理学とは、行動を媒介として心を科学する学問なのです。



[心理学では心をこんな風にとらえます]

A2 心理行動科学科とは？

実証、実践、そして多彩。

A1 でも取り上げた「心理学=カウンセリング」というような誤解は、実は心理学の教育に携わる人たちが自ら創り出したところもあります。すなわち、臨床心理学を中心として学ぶ学科を数多く開設したことです。

宮城学院女子大学の心理行動科学科は、心理学の幅広い領域を、特に科学的手続き(=実証的手続きを)に力点を置いて学ぶ学科として開設されました。この「文科系学問でありながら実証的な学びができる」とが本学科の一つの特色です。

また、学科のモットーを「心理学は、机の上だけでは学べない」としました。すなわち、座学だけでなく実践を重視する姿勢。これが二つの特色です。学問を大学の中だけの特別な存在として位置づけるのではなく、日常生活や社会実践と密接に関係のあるものとして意識できるようなカリキュラムが組まれています(詳しくは A4 をご覧ください)。

このような実証と実践を追求する心理学系の学科は全国的にもそう多くはありません。特に、A1 からもわかるとおり、近隣の他大学ではなかなか学べない領域のゼミを揃えていることも特色です。

公認心理師カリキュラムに
対応しています。

公認心理師資格は文部科学大臣及び厚生労働大臣が主務大臣となる国家資格で、2017年9月15日に施行されました。本学科は、2018年4月入学者から、公認心理師の受験資格を取得できるようにカリキュラムを整備しました。

・心理行動科学科の学生だけを対象に、大学在学中に履修が求められる25科目すべてを修得できます。

・25科目すべての単位を修得して心理行動科学科を卒業しても、それだけでは受験資格を得られません。卒業後に一定期間、実務に従事することが必要です。ただし、公認心理師受験資格に対応した大学院に進学して所定の単位を取得すれば、実務経験は免除されます。

・指定科目のうち、演習科目・実習科目は3年次以降に開設しますが、各年度の受講生を5名以内とします。

なお、資格や試験の詳細は
「日本心理研修センター」のWebサイト
(<https://www.jccpp.or.jp/Top.cgi>)を
ご覧ください。

A3 教員からのメッセージ

大学ではさまざまな心理学に精通した先生たちが授業を行います。

社会心理学

森 康浩 准教授

複数の人が存在する社会的な状況でどのような心理が働き、どのような行動がみられるのかについて知識を積み重ねていきます。社会的な状況での人とのやりとりは日常の中で何度も直面することですし、そのような場面での心理的な傾向を理解することで、具体的な対処法を身につけ、卒業後も様々な場面で活かせるスキルを習得することができます。

犯罪心理学

浅野 晴哉 准教授

犯罪心理学は加害者だけではなく被害者心理も重要にしています。ゼミでは、宮城県警察や児童相談所で働いた経験から加害者・被害者・関係者の心理について学べます。中でも心に大きな衝撃を受ける犯罪被害者等への心理カウンセリングについても学べます。心理支援に関心のある方、ぜひ犯罪被害者を出さない社会の実現に向け共に検討しましょう。

感情心理学

木野 和代 教授

悲しみ、怒り、喜びなどの感情を伝え合うことは、お互いを理解し、より親しくなるために大切です。ゼミではこれらの感情について感じる背景やその制御、そしてそのコミュニケーションについて学び、研究します。感情を通してよりよい人間関係を築く。そんなことを目指して、日々の自分の感情を見つめ振り返るところから一緒に始めてみませんか。



A4 カリキュラム・授業紹介

	1年	2年	3年	4年
心理学を中心 に学ぶ	4年間ずっとゼミがある! 教員と共に少人数で学ぶのが「ゼミ」。 4年間もゼミがある大学は全国的にも希少です! 入門ゼミ、実践ゼミ 学べる領域は東北一多彩!	心理学ゼミⅠ、Ⅱ 経営心理学、感情心理学、パーソナリティ心理学 社会心理学、犯罪心理学、認知心理学、感性心理学(スポーツ心理学 計画中)	心理学ゼミⅢ、Ⅳ 社会心理学、犯罪心理学、認知心理学、感性心理学(スポーツ心理学 計画中)	卒業研究ゼミⅠ、Ⅱ
	心理学の 周辺領域 医学、人間工学、生理学etc.			
	心理学の 基礎領域 心理学、心理統計法、心理学実験実習etc.			
	心理学の 基幹領域 感情・人格心理学、知覚・認知心理学etc.			
社会で 学ぶ			心理学の 発展領域 心理学の応用領域への発展 教育・学校心理学、社会・集団・家族心理学 司法・犯罪心理学、産業・組織心理学etc.	
			公認心理師 コース 心理実習、心理演習etc.	
身につけ る社会人基 礎力を		社会における 実践活動を単位に!	ボランティア、資格(心理学検定、色彩検定、メンタルヘルスマネジメント検定)、「現場部」etc.	
	データサイエンスも学べる! これからの時代に必須の データサイエンス力が修得できる	データサイエンス 入門、実習I	データサイエンス 実習II	社会調査法、 多变量解析
	キャリアサポートも充実! キャリアデザインetc.			

■ カリキュラムの特徴

■ 基礎領域の充実

基礎領域の勉強は、難しいものでも退屈なものでもありません。基礎領域にこそ心理学の本質があり、また、多様な応用領域へと発展させる大事な土台となるものです。本学科では1~2年次の基礎科目を充実させることで、心理学のおもしろさ・奥深さを学び、3年次以降の応用領域への展開をはかります。特に、心理学実験実習では一般の大学の約2倍の時間を使って丁寧に指導します。

■ 4年間を通じてゼミがある

左の表の一番上を見てください、ゼミが1年次から4年次まですべての学年に開講されています。1年次にはオムニバス形式ですべてのゼミを学び、2年次に2つのゼミを選択します。3年次にはさらに1つに絞って学びを深め、4年次にはそのゼミで卒業論文を完成させます。このようにすべての学年において少人数のゼミで学べるカリキュラムが本学科の特色の一つです。

■ 他大学では学べない専門領域

本学科には7つのゼミがあり、これらのゼミでは担当教員の専門領域を中心に、自分の専門を深く掘り下げていきます。その特徴は、東北地方の他大学ではなかなか学べない多彩な領域がそろっているということ。少人数の学科ならではのアットホームな雰囲気の中で知識を深めています。ゼミの詳細については、④の各教員のメッセージをご覧ください。

■ 実践経験を単位でサポート

学内にとどまらず、資格取得やボランティア活動など、広く実社会における活動が、心理学の学びをより幅の広いものへと変えてくれます。本学科では、これらを単位として認定する制度が設けられています。このような経験を通して得た知識を現実場面と関連づける力を獲得することで、単なる知識の獲得を超えた真の学びをサポートします。



認知心理学

瀧澤 純 准教授

認知心理学は重大な場面と結びついています。例えば、記憶研究は目撃証言の正確性に、注意研究は運転事故の防止に応用できます。このほか、認知バイアス、意思決定、ひらめき、嘘の検出、表情認知、言語理解など、多様なテーマがあります。ゼミでは実際に検証しながら方法論を学びます。見えない心のしくみを発見するのは楽しいですよ。

パーソナリティ心理学

友野 隆成 教授

パーソナリティ心理学は、身近な対象である自分や他者の性格について検証する学問です。完全主義、楽観性、HSP、曖昧さ耐性など、ゼミではパーソナリティの多様な側面を学びます。自分を知り、人を知り、そして社会を知る。まさに“彼を知り己を知れば百戦殆うからず”です。先行き不透明な時代を生き抜く力を、ゼミでの学びで身につけましょう！

経営心理学

大橋 智樹 教授

組織で実際に起こっていることを心理学の視点から見つめてみる。それが、経営心理学のスタンスです。大学で学ぶ学問は、キャンパスの中にだけ存在する特別なものではありません。実際に動いている社会の中に学びを位置づけていく。これが私のゼミで身につける姿勢です。関心の広さと、それを追求したいという意欲があれば、有意義な4年間になります！

感性心理学

宮下 達哉 准教授

感性心理学は、感性を心の働きとして捉え印象評価を伴う知覚と位置づけて検討する領域です。モノや人に対して、美しさや魅力を感じる心のメカニズムはどうなっているのだろうか？ゼミでは、そうした疑問に対して感性心理学という観点から学びます。ゼミでの学びを通して、皆さん自身が抱く感性心理学的な疑問点を、一緒に考えていきましょう！

■ カリキュラムの核となる主要科目の例

心理学実践セミナー

本学科は「心理学は、机の上だけでは学べない」がモットーです。そこで、1年生のうちから、街に出てデータを集めたり、手を動かしてモノを創ったり、アクティブな活動を通して心理学の学びを見つけてもらおうという科目を設けました。

1年間かけて創りあげた「何か」を「ココロサイコロ20XX」と題して一般の方々を対象に発表します。これまでに取り上げられたテーマは、「ディズニーの世界を科学する」「視覚イリュージョン」「エスカレーターはどう乗る！？」「義援金を寄付する心理」などです。

データサイエンス概論・ データサイエンス実習II

データサイエンス概論は2年生の前期に、データサイエンス実習IIは後期に開講されています。前期は、質問紙（アンケート）や心理実験などによって得られたデータを分析するための理論を学びます。前期に学んだ知識をもとに、実際に統計解析用のソフトウェアを用いて、分析的具体的手法を身につけるための科目が心理学統計法実習です。数学が苦手な人でも大丈夫！実際のデータを扱いながら、データ分析の考え方を体験的に学ぶことができます。

心理学特講

教員の専門領域に特化して、最先端の研究成果を踏まえた講義をおこなう科目です。2年次までに修得した心理学に関する基礎知識を前提として3年次に開講され、高度な専門性を獲得するための授業です。ゼミの所属に関係なく、どの教員の授業も受講することができますので、複数の専門性を身につける機会ともなります。

心理学実験実習

心理学の科学的な測定法を様々なテーマを通して実践し、心理学に関する知識を深めます。具体的には、実験者および実験参加者として実験に参加し、そこで得られたデータを分析・解釈し、レポートを作成します。

このような実験実習は、心理学を学ぶ学科では必修科目として開講されていて、本学科でもとても大切な実証的科目です。様々な心理学の領域に触れるために豊富なテーマをとりあげています。

※テーマの例：皮膚電気活動、疲労測定、尺度構成法、行動観察法、対人葛藤実験、鏡映描写、心理アセスメント法 他



心理学実践研修 B

実社会における実践を単位としてサポートするための科目です。学外における活動やカリキュラム外の活動で、かつ、心理学的な関連性や考察が可能な活動を単位として認定します。学術的な講演会や講習会に参加するなど、小さな活動を積み重ねてポイントを貯め、一定のポイントが貯まったら単位に交換するというユニークな仕組みになっています。

※心理学実践研修Aについては、[A5](#)をご覧ください。



近隣の他大学ではなかなか学べない多彩な研究領域のセミナーを展開するとともに、実践を重視。アットホームな雰囲気の中で知識を深め、客観的思考力を身につけます。



A8 イベント紹介

このリーフレットだけでは学科の学びやキャンパスの雰囲気などはなかなか感じ取れないかもしれません。そこで、実際に大学を訪れていただき、学内の様子や授業の内容などを体験できるイベントを企画しました。さまざまな疑問や質問にもお答えしますので、どうぞご参加ください。

OPEN CAMPUS

知りたいことが丸ごとわかるオープンキャンパス！

学科の説明や模擬授業の体験、在学生との交流など、本学科の特徴や雰囲気を体験できる内容盛りだくさんのオープンキャンパスです。学生が実際におこなった実践研究の報告などもあり、入学後のイメージがつかれます！

2025年度 開催日

2025年 6月 22日(日) 2025年 10月 11日(土)
2025年 7月 27日(日) 2025年 10月 12日(日)
2025年 8月 23日(土) 2026年 3月 28日(土)
2025年 9月 13日(土)



詳細はHPをご確認ください。



学科イベント

●大学祭企画「ココロミル」 10月11・12日(土・日)

心理学を応用した体験企画は、毎年大勢の来場者が訪れる大学祭の目玉です。オープンキャンパス等で学科のインスタグラムをフォローすると、オリジナル性格検査(MEG)とチャレンジ企画を無料で体験できます。

●「ココロサイコロ」 11月23日(日)

仙台近くの商業施設「アエル」で、毎年11月下旬に1年生の研究発表会を開催しています。全員必修の「心理学実践ゼミ」での研究成果をポスター発表の形式で一般の方に聞いていただく機会です。メディアによる取材を受けることも多く、毎年延べ数百人の方に来場いただいている。

●「MG-Pスクエア」 2026年2月7日(土)

仙台中心部の「電力ビル」で毎年2月に開催する研究発表会で、1年～4年全学年の1年間の学びの成果を発表します。4年生は卒業研究について発表しますが、これが大学生としての最後の発表機会となります。お世話になった方々に大学生として過ごした4年間の集大成をご覧いただく機会になります。一方、1～3年生にとってはそれぞれ1年後～3年後の自分を重ね合わせて目標を立てられる機会もあります。



一般向け講座(高校生も参加歓迎)

高校生のための心理学講座

8月 8日(金)

宮城県主催高大連携講座

11月29日(土)

学都仙台コンソーシアム主催講座

12月 6日(土)



社会で学ぶ活動「現場部」

心理行動科学科のモットー「心理学は、机の上だけでは学べない」を象徴する活動が現場部。心理学の学びに関わる実際の現場を訪問し、「見て、聞いて、感じて、まとめる」アクティブラーニング形式の活動です。これまで、学生さんからの希望も取り入れながら、少年院や少年鑑別所、科学捜査研究所、宇宙航空開発機構(JAXA)、原子力発電所、水族館など多様な現場を訪れてきました。心理学実践研修Bの対象ですから、活きた知識を身につけながら単位にもつながる学科一押しの活動です。

実際に訪れた「現場」

青葉女子学院(女子少年院)、宇宙航空開発機構(JAXA)、新日鐵住金鹿島人材育成センター、仙台家庭裁判所、とみおかアーカイブ・ミュージアム、東京電力福島第一原子力発電所、東北少年院、東北電力女川原子力発電所、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター、知山線脱線事故現場祈りの杜、マリンピア松島水族館(当時)、宮城県警察科学捜査研究所、仙台地方裁判所、JAL安全啓発センター

宮城学院女子大学 学芸学部 心理行動科学科

Department of Psychological and Behavioral Science

〒981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘9丁目1-1 Tel/Fax:022-277-6491(学科直通 担当:久保田)

心理行動科学科オフィシャルページ

<https://www.mgu.ac.jp/departments/pb/>



心理行動科学科 Instagram

https://www.instagram.com/mgp_since2007/

